

様式第二号の八（第八条の四の五関係）

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和7年6月11日

下関市長 殿

提出者

住所 山口県山口市小郡栄町1番25号アルカディアコート1F

氏名 大東建託株式会社 山口 支店  
支店長 中村 圭児

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 083-974-5577

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	大東建託株式会社 山口支店（下関市内各所）
事業場の所在地	山口県山口市小郡栄町1番25号アルカディアコート1F（下関市内各現場）
計画期間	令和7年4月1日 から 令和8年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	D06 総合工事業
②事業の規模	8,398 百万円（前年度完工高）
③従業員数	52 人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	汚泥 → 脱水・調質改良 → 改良土として再生利用又は埋立 がれき類 → 破碎 → 再生碎石として再生利用 廃プラスチック → 破碎、圧縮梱包 → 原料、燃料として再生利用 → 埋立 金属くず → 切断、破碎 → 原料として再利用 紙くず → 圧縮梱包 → 製紙原料等として再生利用 木くず → 破碎 → チップ・燃料等として再生利用 ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず → 破碎 → 再利用または埋立

(日本工業規格 A列4番)

## (第2面)

## 産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)	
本 社	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全社的な廃棄物処理に関する検討</li> <li>・廃棄物の発生抑制、減量化、循環利用(再使用・再生利用)、適正処理の推進、計画的な廃棄物の管理運営を行う上で必要な事項を検討する。</li> <li>・全社的な廃棄物処理方針の策定</li> <li>・廃棄物処理に関する各種事項の決定</li> <li>・廃棄物処理計画の作成</li> </ul>
支店（責任者）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・支店における廃棄物処理に関する検討</li> <li>・廃棄物の発生抑制、減量化、循環利用(再使用・再生利用)、適正処理の推進、計画的な廃棄物の管理運営を行う上で必要な事項を検討する。</li> <li>・支店における廃棄物処理方針の策定</li> <li>・廃棄物処理に関する各種事項の決定</li> <li>・廃棄物処理計画の作成</li> </ul>
支店（担当者）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・産業廃棄物管理票の交付、管理</li> <li>・監督官庁への各種報告</li> <li>・産廃協力業者に対する教育、指導</li> <li>・委託契約の締結、契約書の管理</li> <li>・その他関係する事項</li> </ul>

## 産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	<b>【前年度（令和5年度）実績】</b>		
	産業廃棄物の種類	汚泥	廃プラスチック
	排 出 量	- t	195.315 t
(これまでに実施した取組)			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・電子マニフェストの導入。</li> <li>・古紙のゼロエミッションの取り組み。</li> <li>・協力業者へ分別の指導・教育を実施。</li> <li>・解体現場に於ける金属くずの産廃処理量を削減する。</li> <li>・広域認定での再資源化促進。</li> <li>・端材の有効利用による処分量削減。</li> </ul>			
②計画	<b>【目標】</b>		
	産業廃棄物の種類	汚泥	廃プラスチック
	排 出 量	- t	205.928 t
(今後実施する予定の取組)			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・古紙のゼロエミッションの取り組み。</li> <li>・協力業者へ分別の指導・教育を実施。</li> <li>・解体現場に於ける金属くずの産廃処理量を削減する。</li> <li>・広域認定での再資源化促進。</li> <li>・端材の有効利用による処分量削減。</li> <li>・工場生産によるパネル化で現場加工を削減。</li> </ul>			
産業廃棄物の分別に関する事項			
①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・木くず、紙くず、廃プラスチック、石膏ボード、金属くずの分別を各現場にて実施。</li> <li>・分別推進看板の現場掲示。</li> <li>・現場での作業員への直接指導。</li> </ul>		
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・木くず、紙くず、廃プラスチック、石膏ボード、金属くずの分別を各現場にて実施。</li> <li>・分別推進看板の現場掲示。</li> <li>・現場での作業員への直接指導。</li> <li>・狭小現場での分別の仕組をつくる。</li> </ul>		

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

【前年度（令和5年度）実績】

産業廃棄物の種類	紙くず	木くず	繊維くず	金属くず
排 出 量	7.630 t	344.365 t	0.660 t	48.268 t

【目標】

産業廃棄物の種類	紙くず	木くず	繊維くず	金属くず
排 出 量	8.045 t	363.077 t	0.696 t	50.891 t

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項				
【前年度（令和5年度）実績】				
産業廃棄物の種類	ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁	石膏ボード	がれき類	コンクリート破片
排 出 量	127.200 t	64.130 t	5,395.134 t	224.026 t
【目標】				
産業廃棄物の種類	ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁	石膏ボード	がれき類	コンクリート破片
排 出 量	134.112 t	67.615 t	5,688.291 t	236.199 t

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項				
【前年度（令和5年度）実績】				
産業廃棄物の種類	アスファルト・コンクリート破片	【石綿含有】ガラスくず、コンクリート	【石綿含有】廃プラスチック	【石綿含有】がれき類
排 出 量	84.320 t	- t	- t	- t
【目標】				
産業廃棄物の種類	アスファルト・コンクリート破片	【石綿含有】ガラスくず、コンクリート	【石綿含有】廃プラスチック	【石綿含有】がれき類
排 出 量	88.902 t	- t	- t	- t

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項				
【前年度（令和5年度）実績】				
産業廃棄物の種類	【石綿含有】紙くず	混合（安定型）	混合（管理型）	水銀使用製品産業廃棄物（蛍光管）
排 出 量	- t	- t	- t	- t
【目標】				
産業廃棄物の種類	【石綿含有】紙くず	混合（安定型）	混合（管理型）	水銀使用製品産業廃棄物（蛍光管）
排 出 量	- t	- t	- t	- t

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項				
【前年度（令和5年度）実績】				
産業廃棄物の種類	廃石綿			
排出量	- t	- t	- t	- t
【目標】				
産業廃棄物の種類	廃石綿			
排出量	- t	- t	- t	- t

## (第3面)

## 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	<b>【前年度（令和5年度）実績】</b>		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	—t	—t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	<b>【目標】</b>		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	—t	—t
	(今後実施する予定の取組)		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	<b>【前年度（令和5年度）実績】</b>		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	—t	—t
	自ら中間処理により減 量した産業廃棄物の量	—t	—t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	<b>【目標】</b>		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	—t	—t
	自ら中間処理により減 量する産業廃棄物の量	—t	—t
	(今後実施する予定の取組)		

## (第4面)

## 自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	— t	— t
(これまでに実施した取組)			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	— t	— t
(今後実施する予定の取組)			

## 産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	廃プラスチック
	全処理委託量	0.000 t	195.315 t
	優良認定処理業者 への処理委託量	0.000 t	0.000 t
	再生利用業者への 処理委託量	0.000 t	0.000 t
	認定熱回収業者 への処理委託量	0.000 t	0.000 t
	認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量	0.000 t	0.000 t
(これまでに実施した取組) ・木くず、紙くず、廃プラスチック、石膏ボード、金属くずの分別を各現場にて実施。 ・分別推進看板の現場掲示。 ・現場での作業員への直接指導。			

## (第4面) - 2

## 自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

## 【前年度（令和5年度）実績】

産業廃棄物の種類	-	-	-	-
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

## 【目標】

産業廃棄物の種類	-	-	-	-
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

## 産業廃棄物の処理の委託に関する事項

## 【前年度（令和5年度）実績】

産業廃棄物の種類	紙くず	木くず	繊維くず	金属くず
全処理委託量	7.630 t	344.365 t	0.660 t	48.268 t
優良認定処理業者 への処理委託量	0.000 t	296.615 t	0.000 t	0.000 t
再生利用業者への 処理委託量	0.000 t	47.750 t	0.000 t	0.000 t
認定熱回収業者 への処理委託量	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t
認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t

## (第4面) - 3

## 自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

## 【前年度（令和5年度）実績】

産業廃棄物の種類	—	—	—	—
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	— t	— t	— t	— t

## 【目標】

産業廃棄物の種類	—	—	—	—
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	— t	— t	— t	— t

## 産業廃棄物の処理の委託に関する事項

## 【前年度（令和5年度）実績】

産業廃棄物の種類	ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁	石膏ボード	がれき類	コンクリート破片
全処理委託量	127.200 t	64.130 t	5,395.134 t	224.026 t
優良認定処理業者への処理委託量	127.200 t	0.000 t	1,718.329 t	52.573 t
再生利用業者への処理委託量	0.000 t	0.000 t	3,634.146 t	105.951 t
認定熱回収業者への処理委託量	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t

## (第4面) - 4

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

【前年度（令和5年度）実績】				
産業廃棄物の種類	-	-	-	-
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t
【目標】				
産業廃棄物の種類	-	-	-	-
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

【前年度（令和5年度）実績】				
産業廃棄物の種類	アスファルト・コンクリート破片	【石綿含有】ガラスくず、コンクリート	【石綿含有】廃プラスチック	【石綿含有】がれき類
全処理委託量	84.320 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t
優良認定処理業者への処理委託量	76.670 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t
再生利用業者への処理委託量	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t
認定熱回収業者への処理委託量	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t

## (第4面) - 4

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

## 【前年度（令和5年度）実績】

産業廃棄物の種類	—	—	—	—
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	— t	— t	— t	— t

## 【目標】

産業廃棄物の種類	—	—	—	—
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	— t	— t	— t	— t

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

## 【前年度（令和5年度）実績】

産業廃棄物の種類	【石綿含有】紙くず	混合（安定型）	混合（管理型）	水銀使用製品産業廃棄物（蛍光管）
全処理委託量	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t
優良認定処理業者への処理委託量	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t
再生利用業者への処理委託量	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t
認定熱回収業者への処理委託量	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t

## (第4面) - 4

## 自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

## 【前年度（令和5年度）実績】

産業廃棄物の種類	—	—	—	—
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	— t	— t	— t	— t

## 【目標】

産業廃棄物の種類	—	—	—	—
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	— t	— t	— t	— t

## 産業廃棄物の処理の委託に関する事項

## 【前年度（令和5年度）実績】

産業廃棄物の種類	廃石綿			
全処理委託量	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t
優良認定処理業者 への処理委託量	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t
再生利用業者への 処理委託量	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t
認定熱回収業者 への処理委託量	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t
認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t

## (第5面)

		【目標】		
		産業廃棄物の種類	汚泥	廃プラスチック
②計画	全処理委託量	0.000 t	205.928 t	
	優良認定処理業者への処理委託量	0.000 t	0.000 t	
	再生利用業者への処理委託量	0.000 t	0.000 t	
	認定熱回収業者への処理委託量	0.000 t	0.000 t	
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.000 t	0.000 t	
(今後実施する予定の取組)				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・木くず、紙くず、廃プラスチック、石膏ボード、金属くずの分別を各現場にて実施。</li> <li>・分別推進看板の現場掲示。</li> <li>・現場での作業員への直接指導。</li> <li>・現場作業、現場加工の削減。</li> </ul>				
※事務処理欄				

【目標】				
産業廃棄物の種類	紙くず	木くず	繊維くず	金属くず
全処理委託量	8.045 t	363.077 t	0.696 t	50.891 t
優良認定処理業者への処理委託量	0.000 t	312.732 t	0.000 t	0.000 t
再生利用業者への処理委託量	0.000 t	50.345 t	0.000 t	0.000 t
認定熱回収業者への処理委託量	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t

【目標】				
産業廃棄物の種類	ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁	石膏ボード	がれき類	コンクリート破片
全処理委託量	134.112 t	67.615 t	5,688.291 t	236.199 t
優良認定処理業者への処理委託量	134.112 t	0.000 t	1,811.698 t	55.430 t
再生利用業者への処理委託量	0.000 t	0.000 t	3,831.615 t	111.708 t
認定熱回収業者への処理委託量	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t

【目標】				
産業廃棄物の種類	アスファルト・コンクリート破片	【石綿含有】ガラスくず、コンクリート	【石綿含有】廃プラスチック	【石綿含有】がれき類
全処理委託量	88.902 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t
優良認定処理業者への処理委託量	80.836 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t
再生利用業者への処理委託量	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t
認定熱回収業者への処理委託量	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t

【目標】				
産業廃棄物の種類	【石綿含有】紙くず	混合（安定型）	混合（管理型）	水銀使用製品産業廃棄物（蛍光管）
全処理委託量	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t
優良認定処理業者への処理委託量	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t
再生利用業者への処理委託量	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t
認定熱回収業者への処理委託量	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t

【目標】				
産業廃棄物の種類	廃石綿	0	0	
全処理委託量	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t
優良認定処理業者への処理委託量	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t
再生利用業者への処理委託量	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t
認定熱回収業者への処理委託量	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
  - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
  - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額(前年度実績)、建設業の場合における元請完成工事高(前年度実績)、医療機関の場合における病床数(前年度末時点)等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
  - (3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程(当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。)を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「—」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

産業廃棄物処理計画内訳

· 号番理整 ·

(単位:トシ)

## 産業廃棄物処理計画書

事業場の名称	大東建託株式会社 山口支店
事業場の所在地	山口県山口市小郡栄町1番25号アルカディアコート1F
①当該事業場における事業の概要	別添のとおり
②計画期間	令和7年4月1日 から 令和8年3月31日
③産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項	別添「特定排出事業者の産業廃棄物適正処理報告書」のとおり
④産業廃棄物の排出の抑制に関する事項	別添「特定排出事業者の産業廃棄物適正処理報告書」のとおり
⑤産業廃棄物の分別に関する事項	別添「特定排出事業者の産業廃棄物適正処理報告書」のとおり
⑥産業廃棄物の再生利用に関する事項	別添「特定排出事業者の産業廃棄物適正処理報告書」のとおり
⑦産業廃棄物の処理に関する事項	別添「特定排出事業者の産業廃棄物適正処理報告書」のとおり
備考	

## 多量排出事業者の産業廃棄物処理計画書(令和7年度計画)

別紙1-1

多量排出事業者 名称	大東建設株式会社 山口支店		所在地(市町名)	山口市	事業の種類	D06総合工事業
------------	---------------	--	----------	-----	-------	----------

(単位:トン)

区分	種類	排出抑制に関する事項		自ら行う再生利用に関する事項		自ら行う中間処理に関する事項		自ら行う埋立処分等に関する事項		処理委託に関する事項												
		排出量		自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量		自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量		自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量		自ら埋立処分又は海洋投入処分を行 う 産業廃棄物の量		全処理委託量		優良認定処理業者への 処理委託量		再生利用業者への 処理委託量		認定熱回収業者への 処理委託量		認定熱回収業者以外の熱回収 を行う業者への処理委託量		
		現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	
産業廃棄物	燃え設																					
	汚泥																					
	废油																					
	廃酸																					
	廃アルカリ																					
	廃プラスチック類	195	206										195	206								
	紙くず	8	8										8	8								
廃棄物	木くず	344	363										344	363	297	313	48	50				
	繊維くず	1	1										1	1								
	動植物性残さ																					
	動物系固形不要物																					
	ゴムくず																					
	金属くず	48	51										48	51								
	ガラスくず、コンクリートくず、 陶磁器くず	127	134										127	134								
物	鉛さい																					
	がれき類	5,395	5,688										5,395	5,688	1,718	1,812	3,634	3,832				
	動物のふん尿																					
	動物の死体																					
	ばいじん																					
	13号廃棄物																					
	計 (A)	6,118	6,451	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6,118	6,451	2,015	2,124	3,682	3,882	0	0	0	0

様式第二号の九(第八条の四の六関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

R7 年 6 月 11 日

下関市長 殿

提出者

住 所 山口県山口市小郡栄町1番25号アルカディアコート1F

氏 名 大東建託株式会社 山口 支店

支店長 中村 圭児

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 電話番号 083-974-5577

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和6年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事 業 場 の 名 称	大東建託株式会社山口 支店(下関市内各所)
事 業 場 の 所 在 地	山口県山口市小郡栄町1番25号アルカディアコート1F(下関市内各現場)
事 業 の 種 類	D06 総合工事業
産業廃棄物処理計画における計画期間	令和6年(2024年)4月1日～令和7年(2025年)3月31日

産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排 出 量	6681.372 t	全 処 理 委 託 量	6681.372 t
自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	t	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	12.243 t
自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	t	再 生 利 用 業 者 へ の 処 理 委 託 量	5419.753 t
自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	t	認 定 热 回 収 業 者 へ の 処 理 委 託 量	t
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	t	認 定 热 回 収 業 者 以 外 の 热 回 収 を 行 う 業 者 へ の 処 理 委 託 量	t
※事務処理欄			

(日本産業規格 A列4番)

多量排出事業者の産業廃棄物処理計画実施状況報告書(令和6年度実績)

多量排出事業者名稱	大東建設株式会社 山口支店	所在地(市町名)	山口市	事業の種類	D06総合工事業
別紙1-3					

別紙1 -

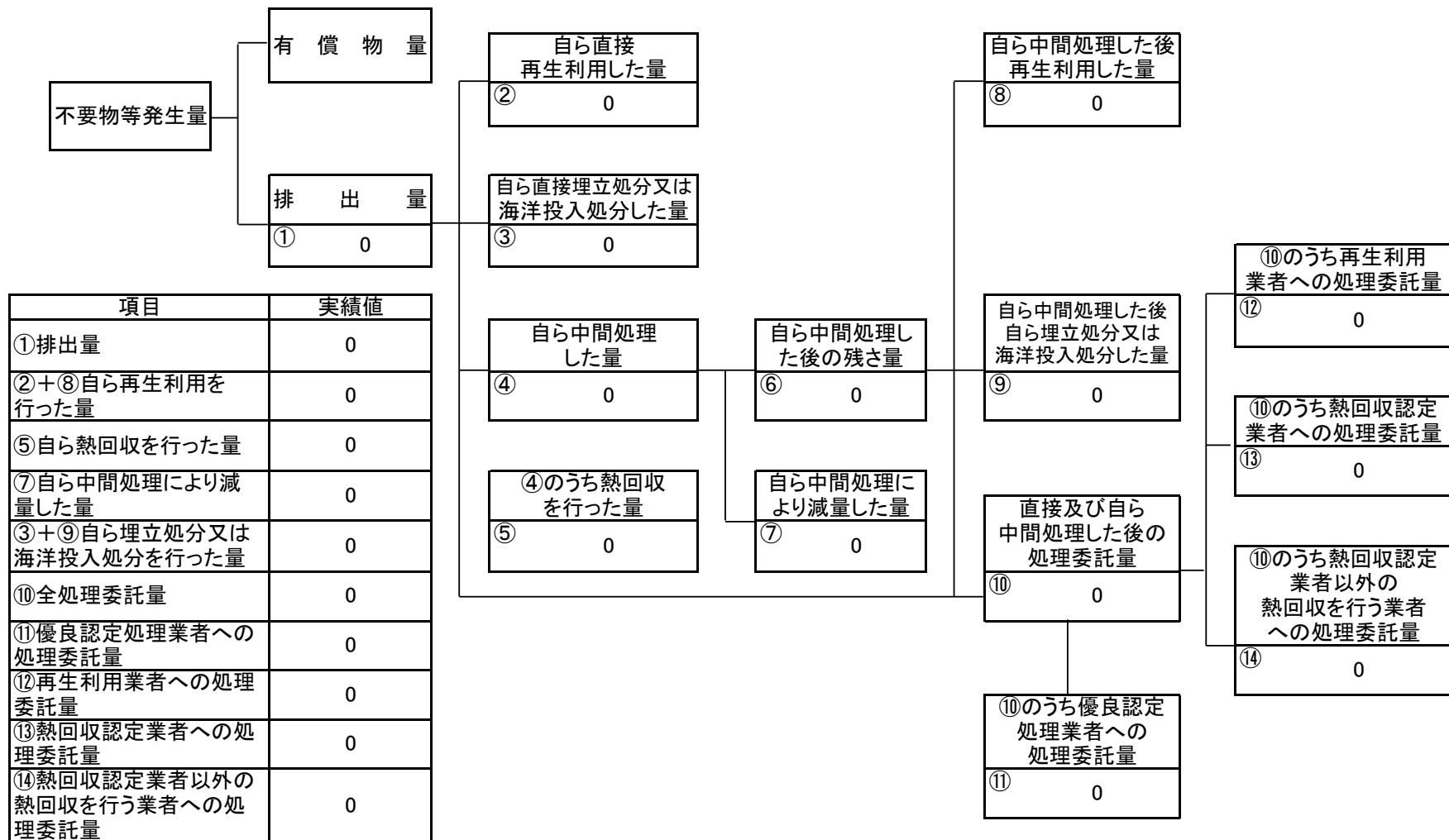
区分	種類	計画の実施状況																			
		①排出量	②自ら直接再生利用した量	③自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	④自ら中間処理した量	⑤4から熱回収を行った量	⑥自ら中間処理した後の残さ量	⑦自ら中間処理により減量した量	⑧自ら中間処理した後、再生利用した量	⑨自ら中間処理した後、自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	⑩直接委託及び自ら中間処理した後の処理委託量	⑪⑫⑬のうち再生利用率者への処理委託量	⑭⑮のうち中間処理業者への処理委託量	⑯⑰のうち最終処理業者への処理委託量	⑱⑲のうち発良認定業者への処理委託量	㉑㉑のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	㉒㉒のうち熱回収認定業者への処理委託量	㉓㉓のうち熱回収認定業者への処理委託量	㉔㉔のうち熱回収認定業者への処理委託量		
産業廃棄物	燃え部										0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	汚泥										0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	廃油										0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	廃酸										0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	廃アルカリ										0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	廃プラスチック類	195									195	0	195	0	195	0	0	0	0	0	
産業廃棄物	紙くず	8									8	0	8	0	8	0	0	0	0	0	
	木くず	344									344	48	48	297	297	0	0	0	0	297	
	繊維くず	1									1	0	1	0	1	0	0	0	0	0	
	動植物性残さ										0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	動物系固形不要物										0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	ゴムくず										0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
産業廃棄物	金属くず	48									48	0	48	0	48	0	0	0	0	0	
	ガラスくず、コンクリートくず、断面型くず	127									127	0	127	0	127	0	0	0	0	127	
	鉛さい										0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	がれき類	5,395									5,395	3,634	3,634	1,761	1,761	0	0	0	0	1,718	
	動物のふん尿										0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	動物の死体										0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
生物	ばいじん										0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	13号農業物										0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
計 (A)		6,118	0	0	0	0	0	0	0	0	6,118	3,682	0	3,682	2,437	0	2,437	0	0	2,142	0

実績								
①排出量	②+③自ら再生利用を行った量	⑤自ら熱回収を行った量	⑦自ら中間処理又は海上投入処分を行った量	⑨自ら埋立処理委託量	⑩委託認定処理委託への処理委託量	⑪再生利用業者への処理委託量	⑫熱回収認定業者への処理委託量	⑬熱回収認定業者以外の熱回収を行なう業者への処理委託量
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
195	0	0	0	195	0	0	0	0
8	0	0	0	8	0	0	0	0
344	0	0	0	344	297	48	0	0
1	0	0	0	0	1	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
48	0	0	0	48	0	0	0	0
127	0	0	0	0	127	127	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
5,395	0	0	0	5,395	1,718	3,634	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
6,118	0	0	0	6,118	2,142	3,682	0	0

## 計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 燃え殻)

)



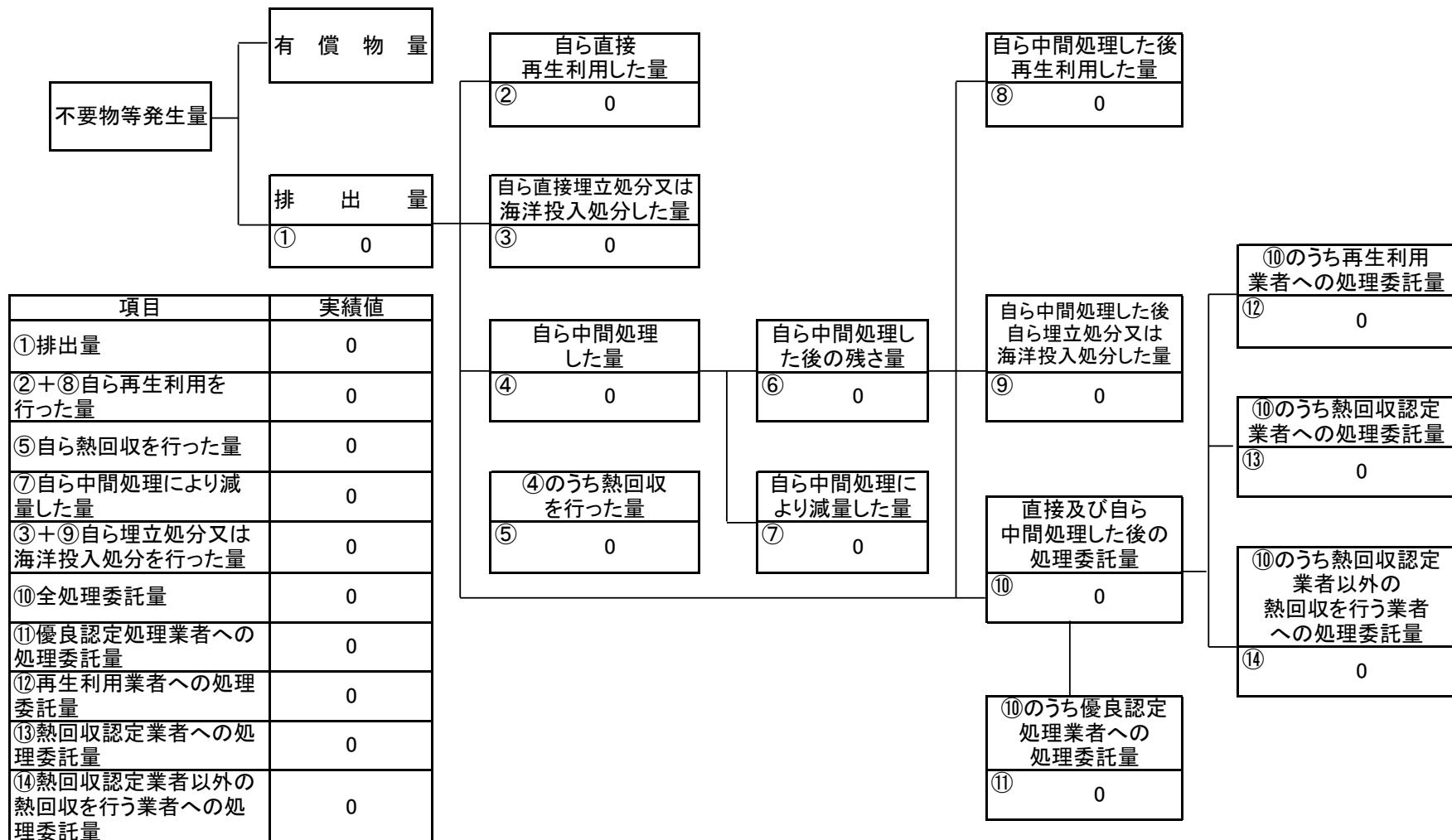
(第2面)

## 計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 汚泥)

)

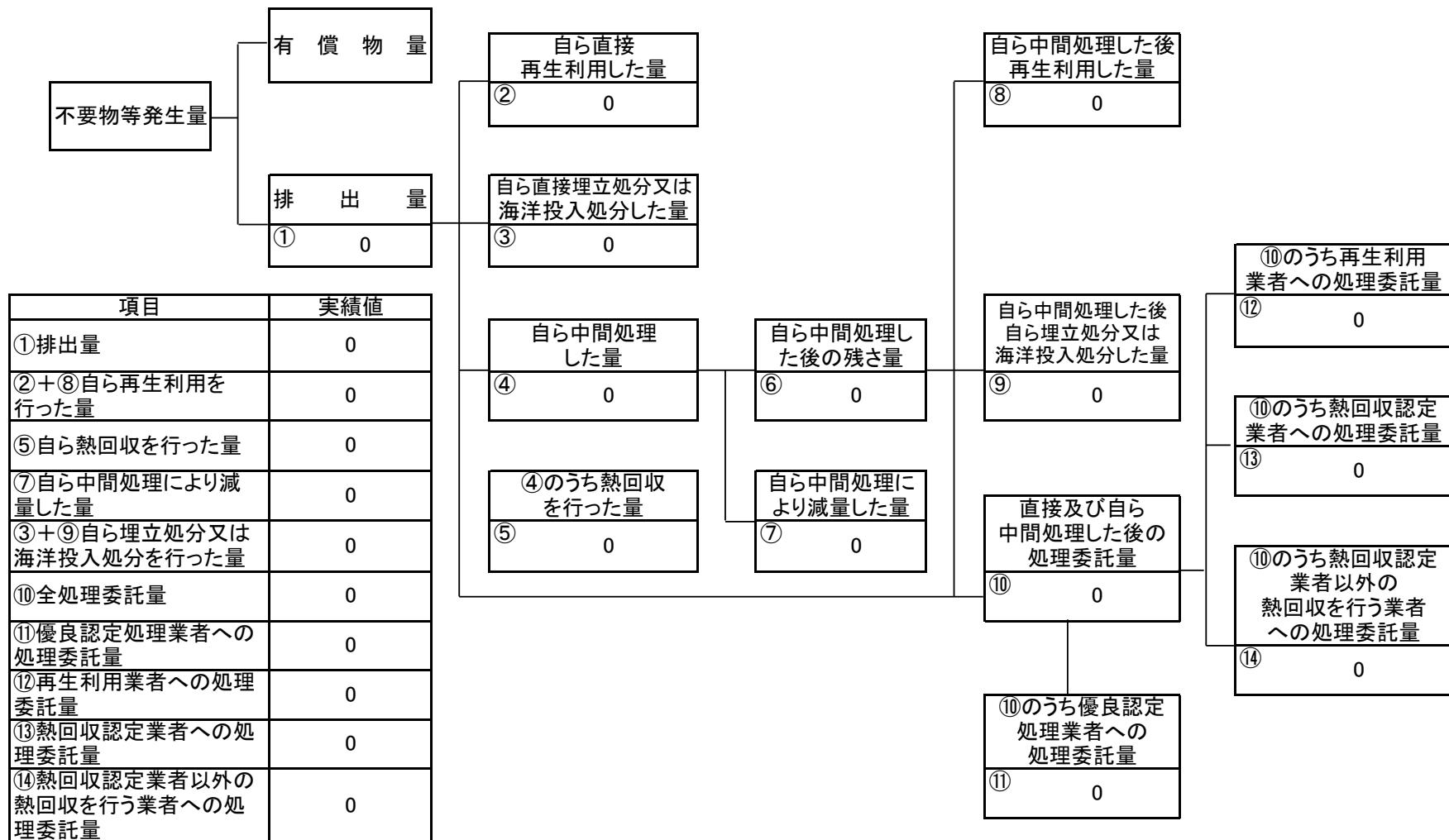
(第2面)



## 計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 廃油)

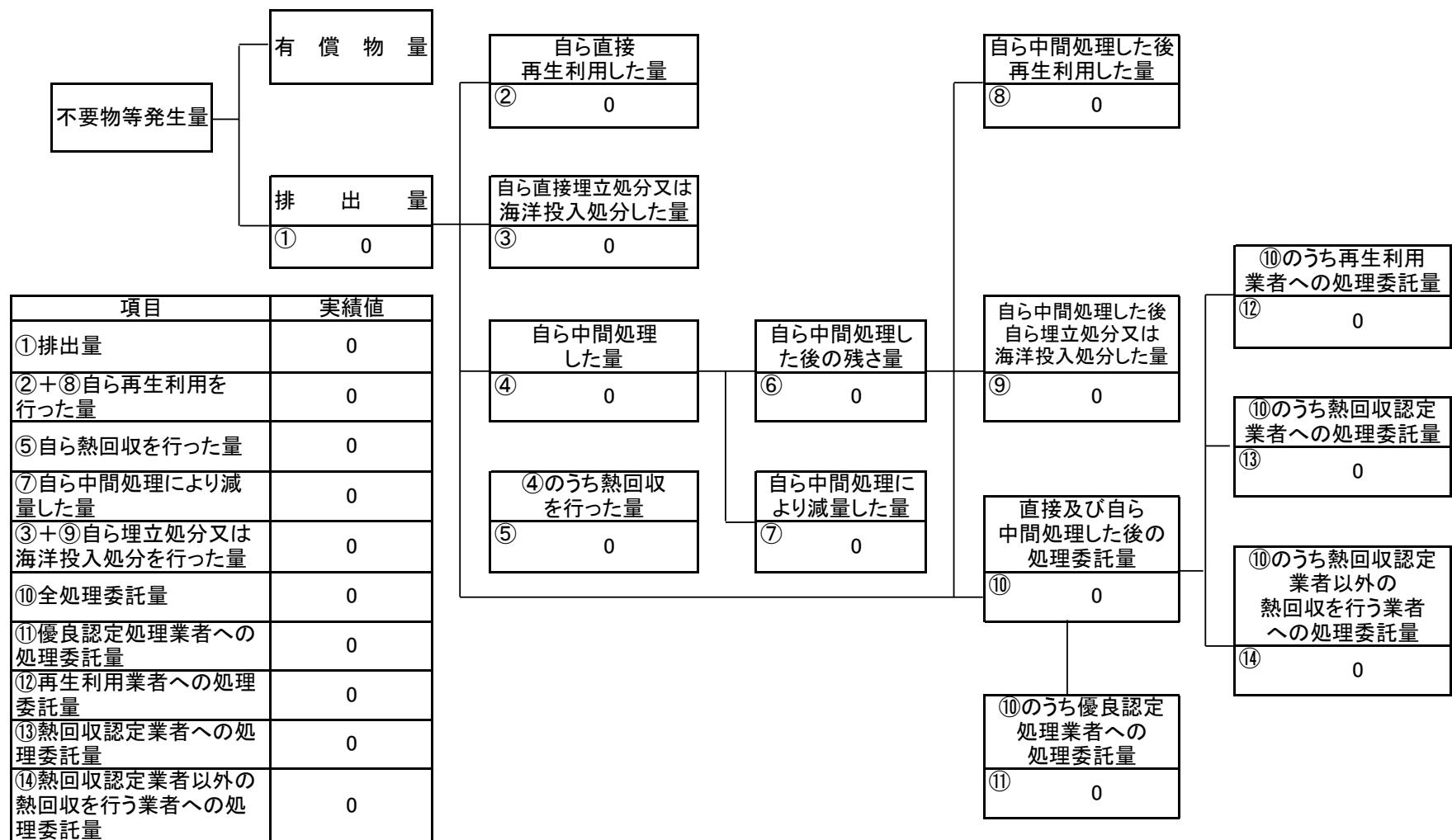
)



## 計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 廃酸)

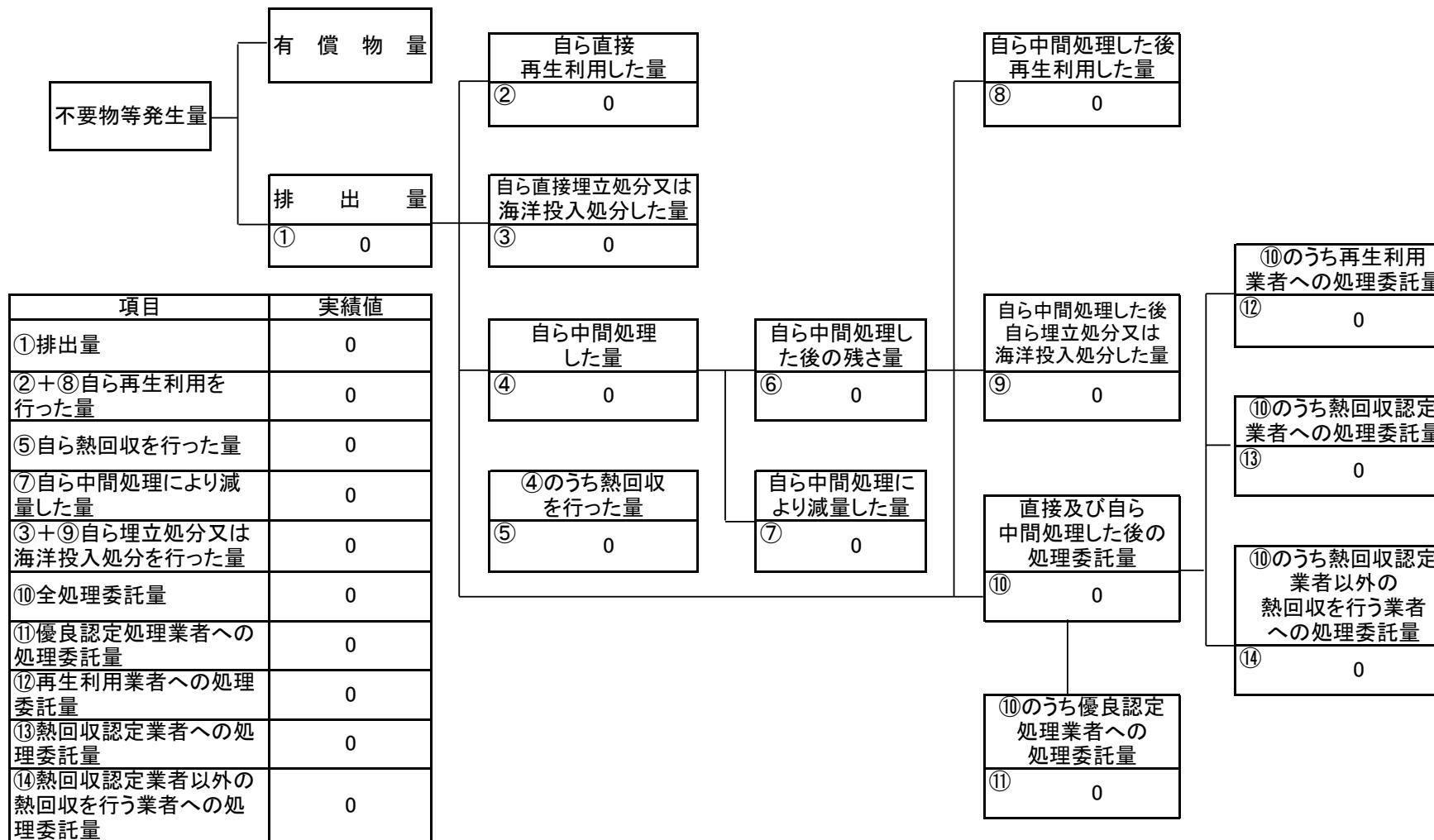
)



## 計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 廃アルカリ)

1

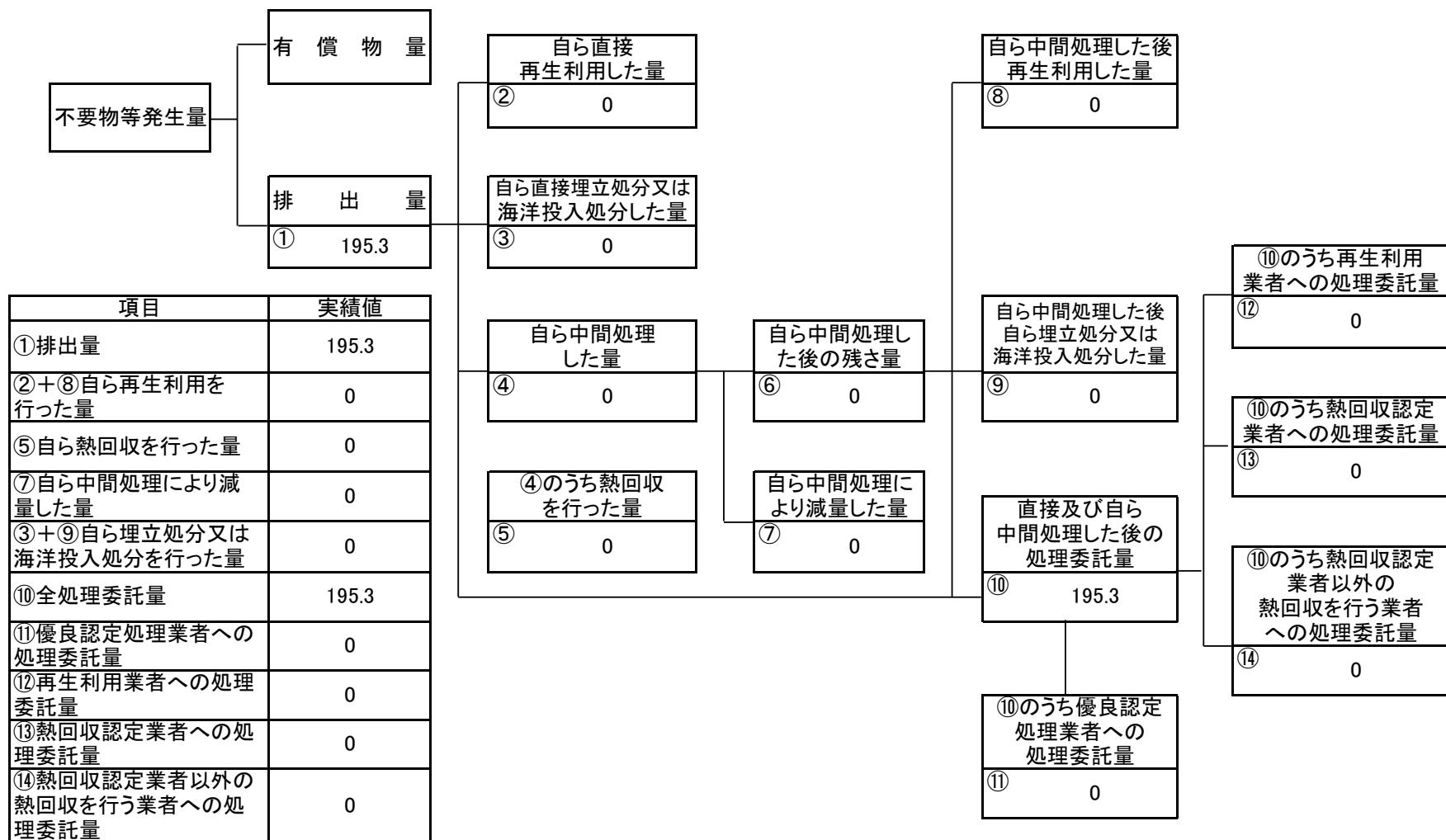


(第2面)

## 計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 廃プラスチック)

)

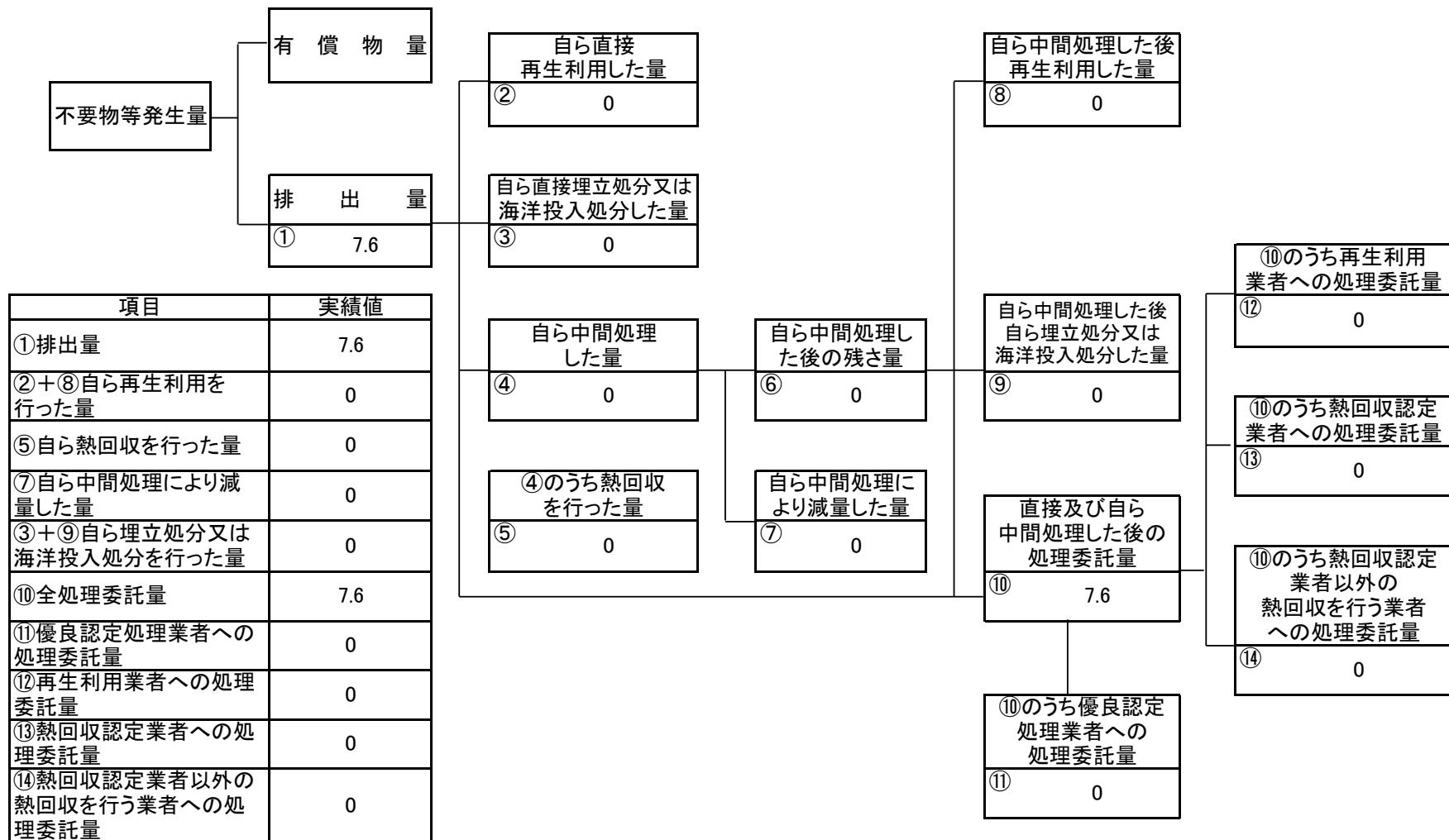


(第2面)

## 計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 紙くず)

)

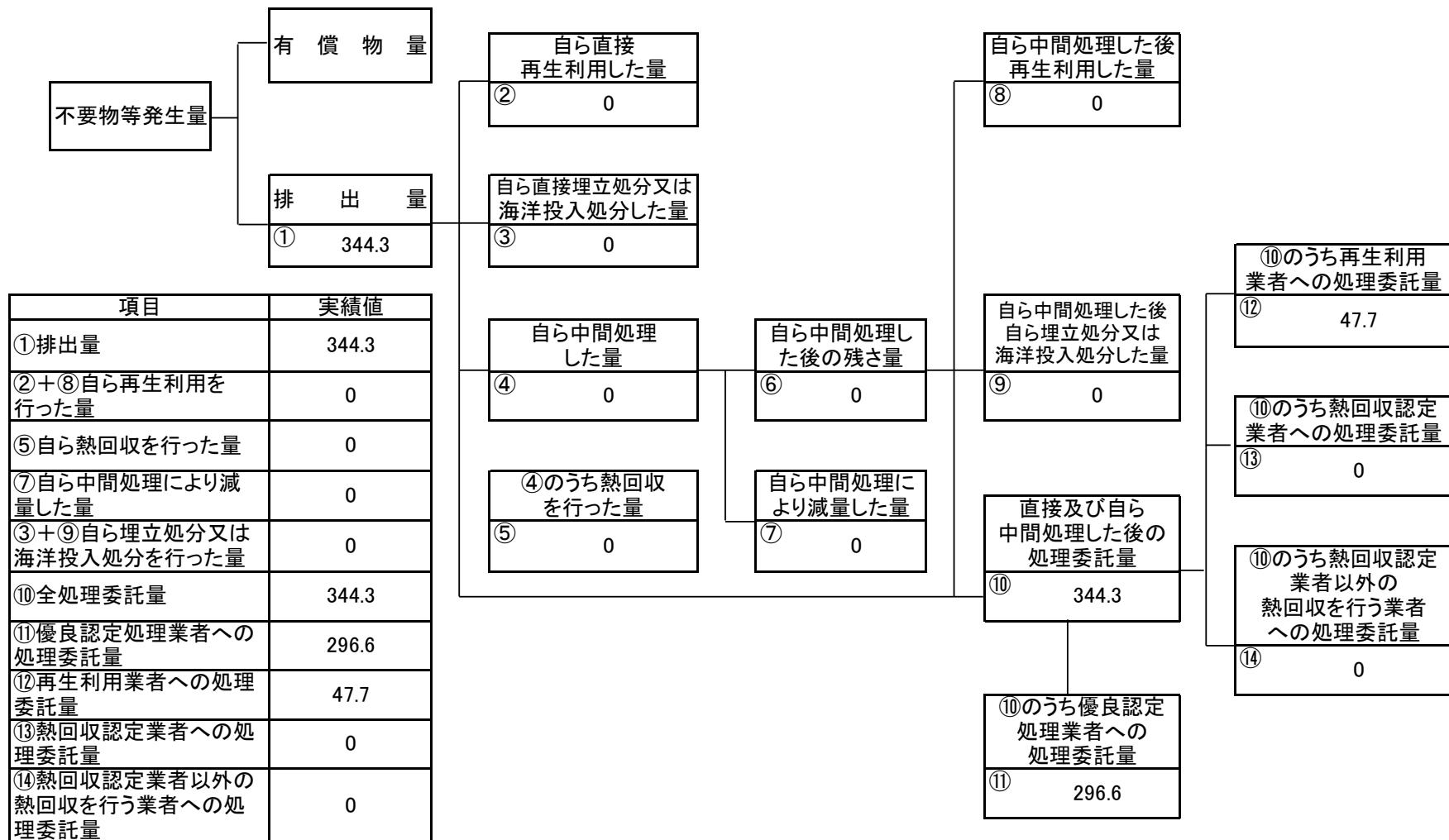


(第2面)

## 計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 木くず)

)

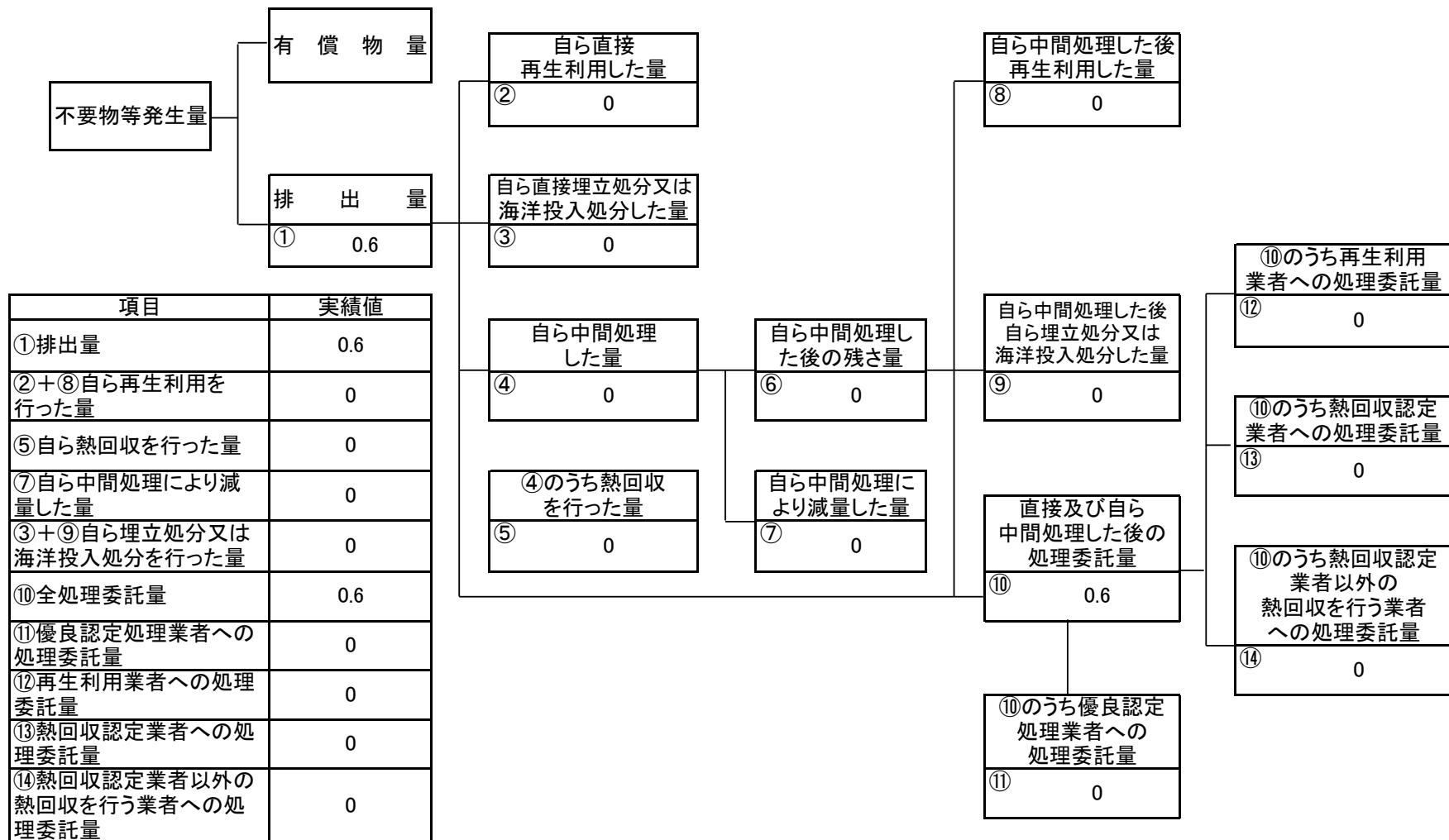


(第2面)

## 計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： 繊維くず)

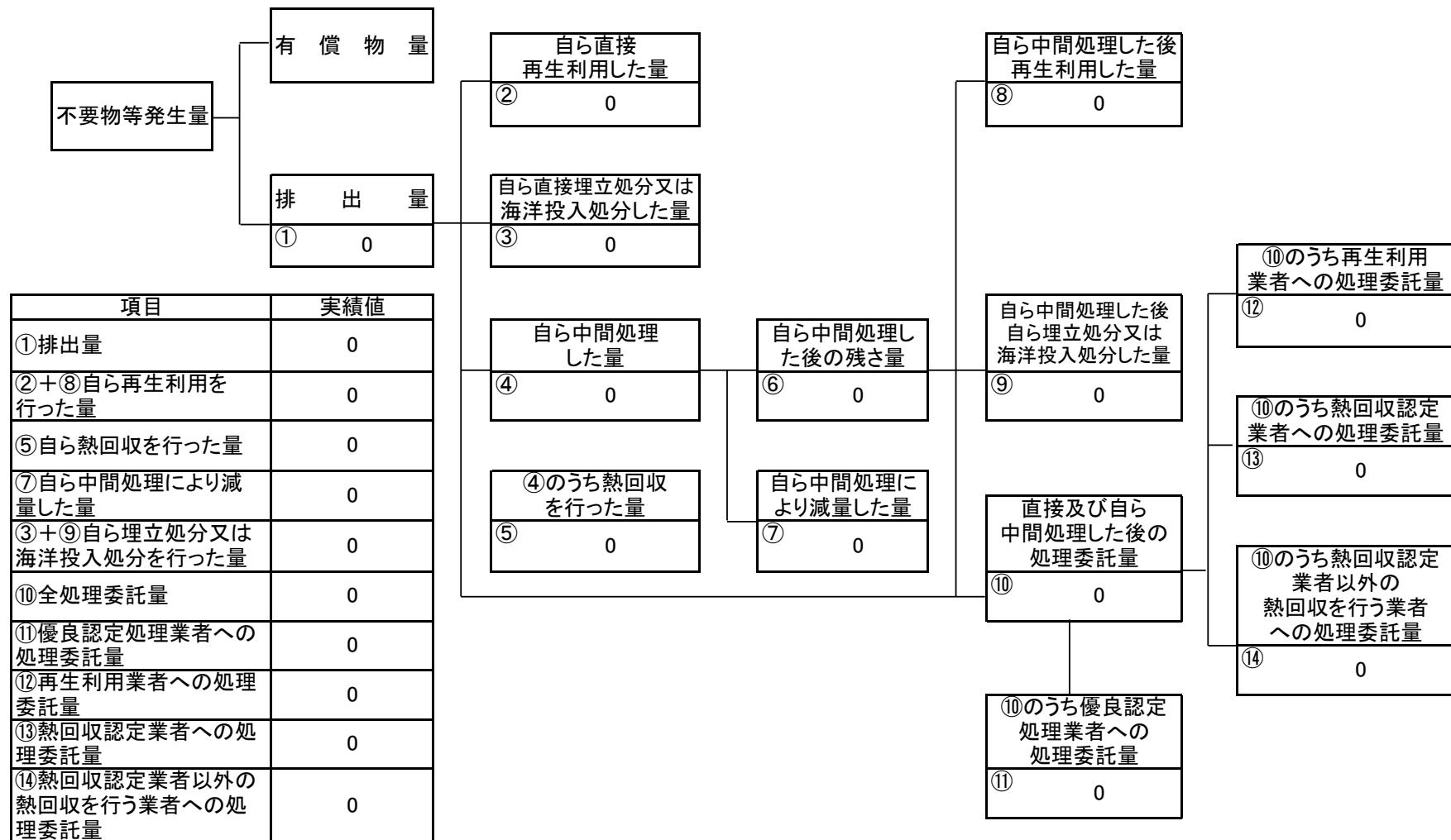
)



## 計画の実施状況

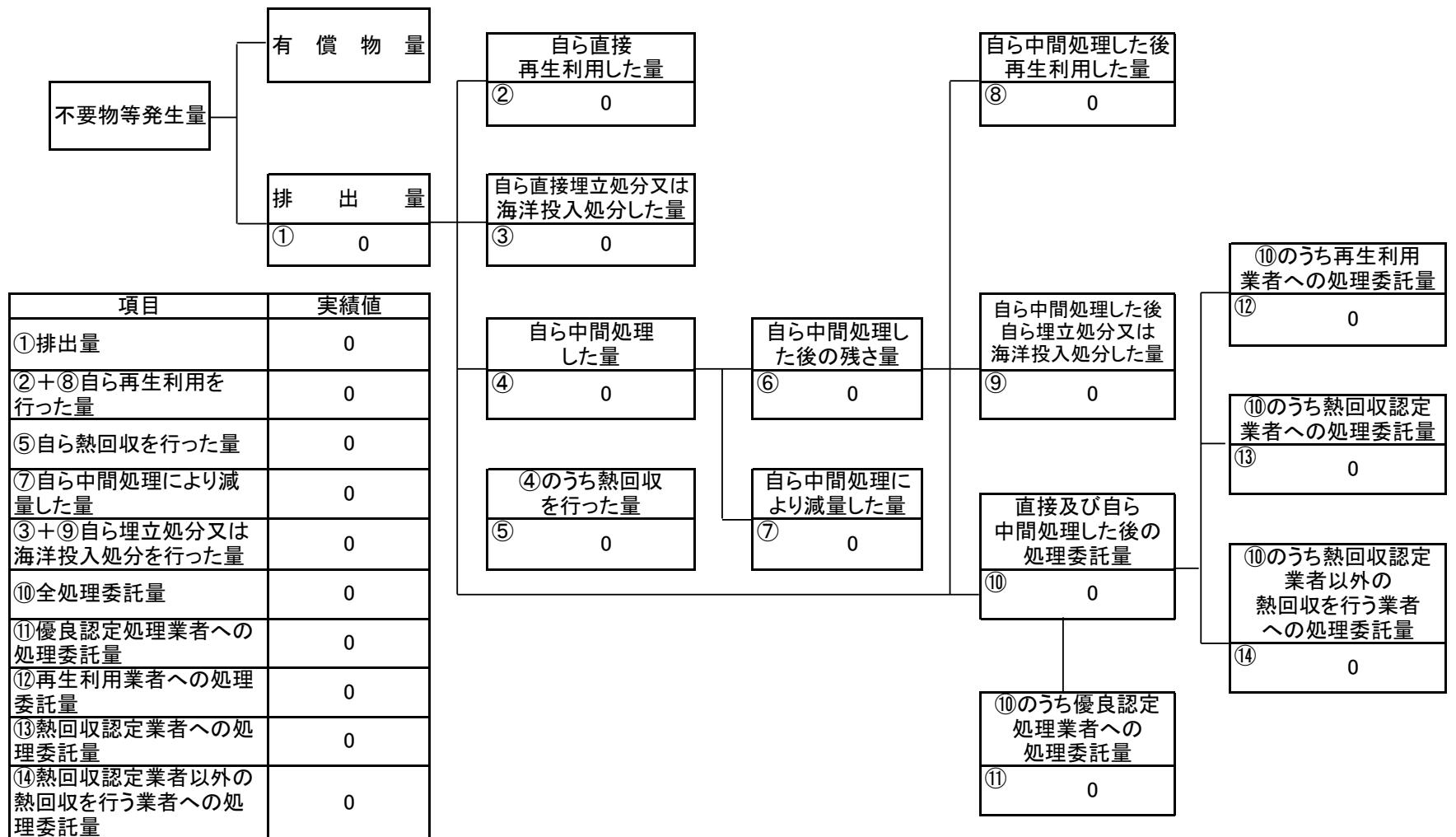
(産業廃棄物の種類: 動植物性残さ)

)



(第2面)

計画の実施状況 (産業廃棄物の種類: 動物系固形不要物)

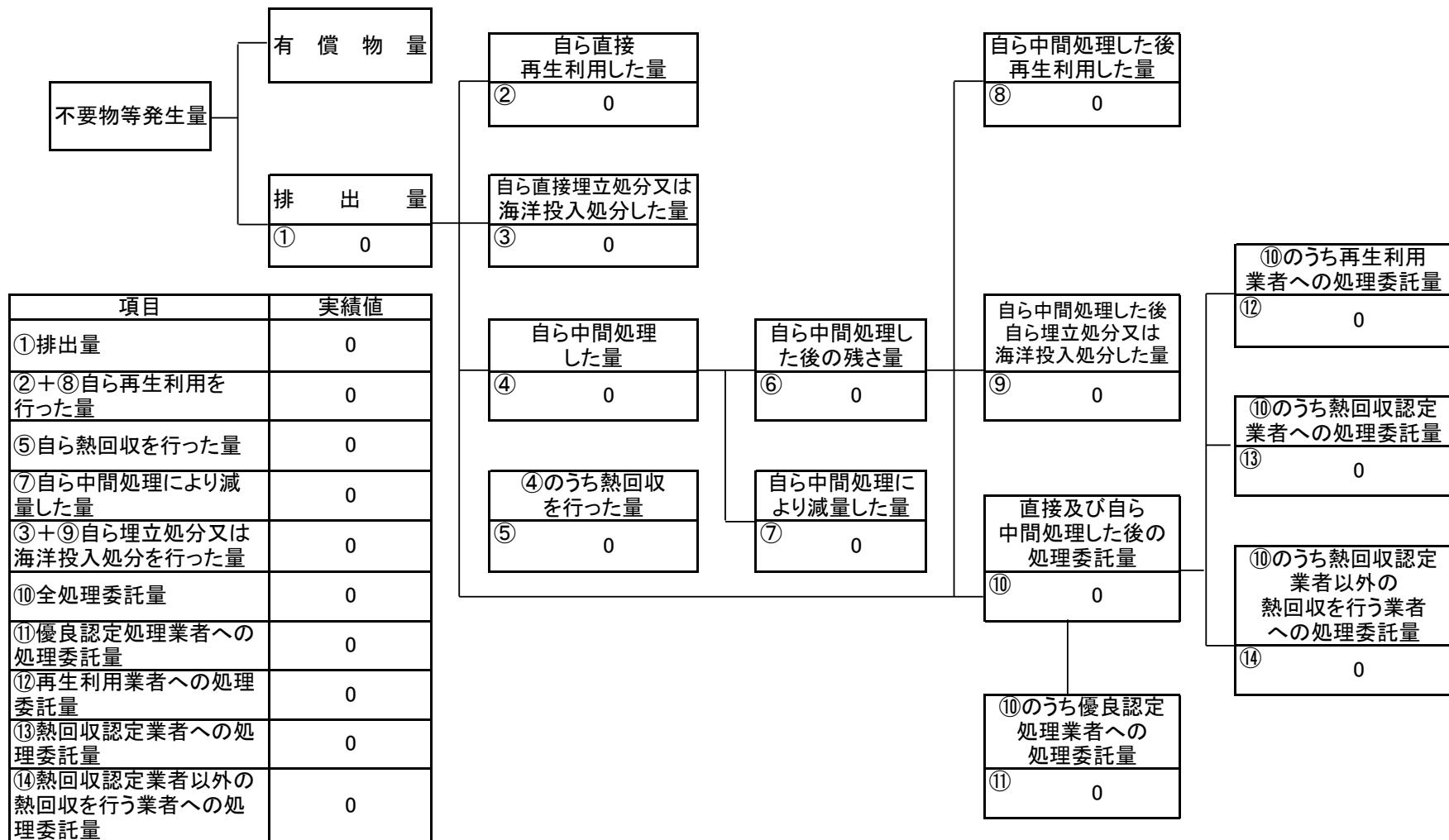


(第2面)

## 計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: ゴムくず)

)

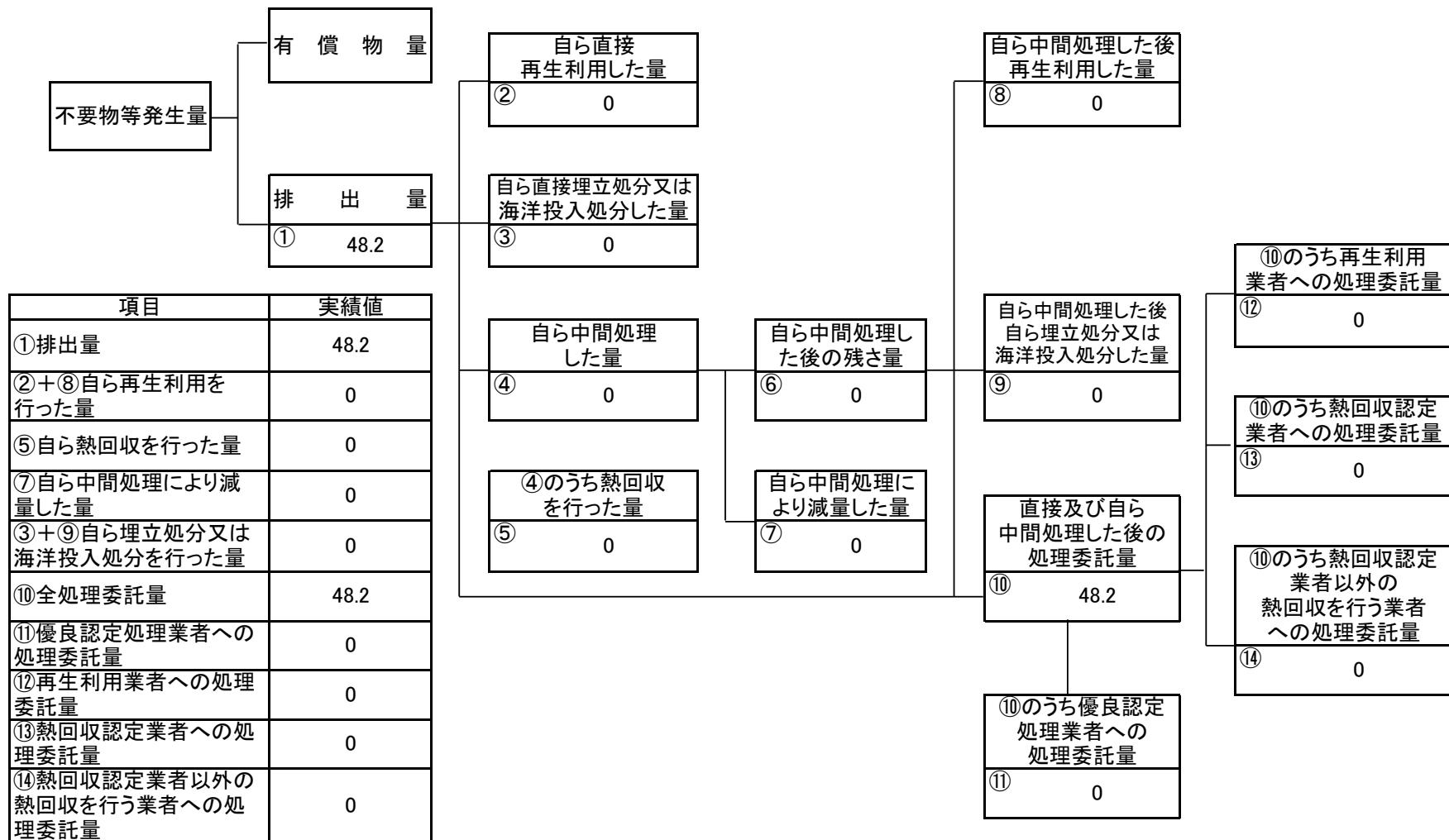


(第2面)

## 計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 金属くず)

)

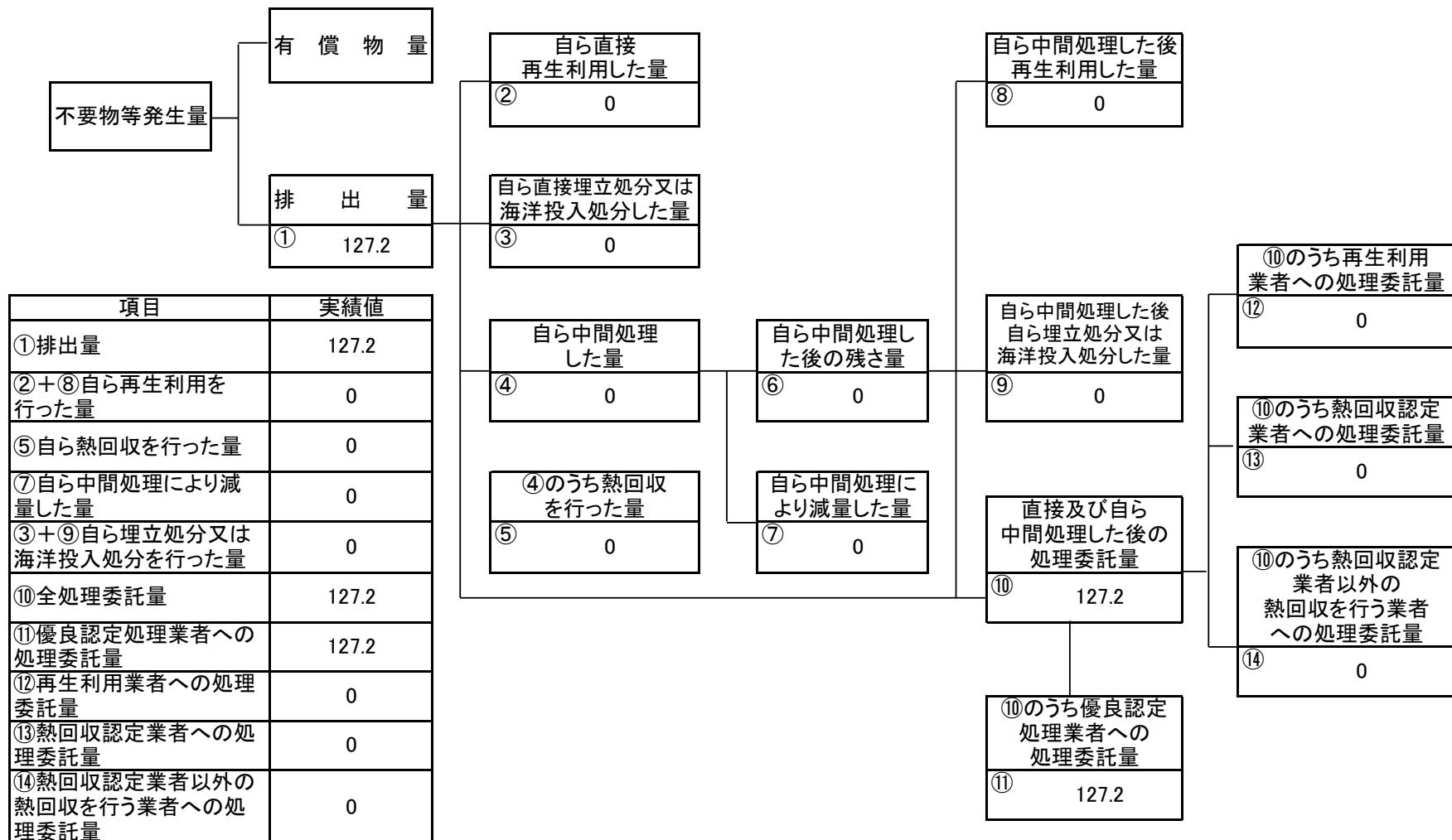


(第2面)

## 計画の実施状況

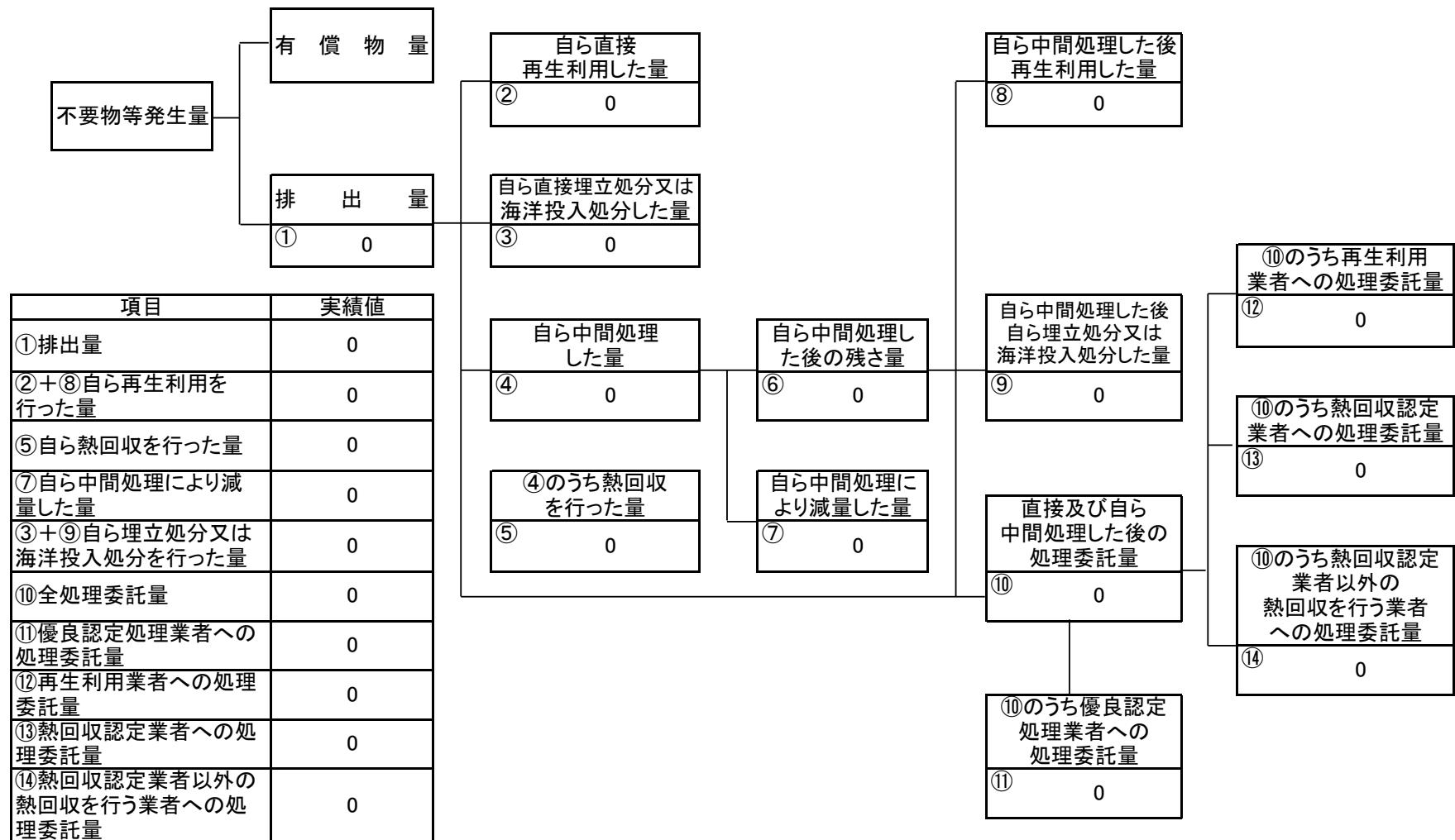
(産業廃棄物の種類：ガラスくず、コンクリートくず、陶磁器くず)

(第2面)



## 計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 鉱さい )

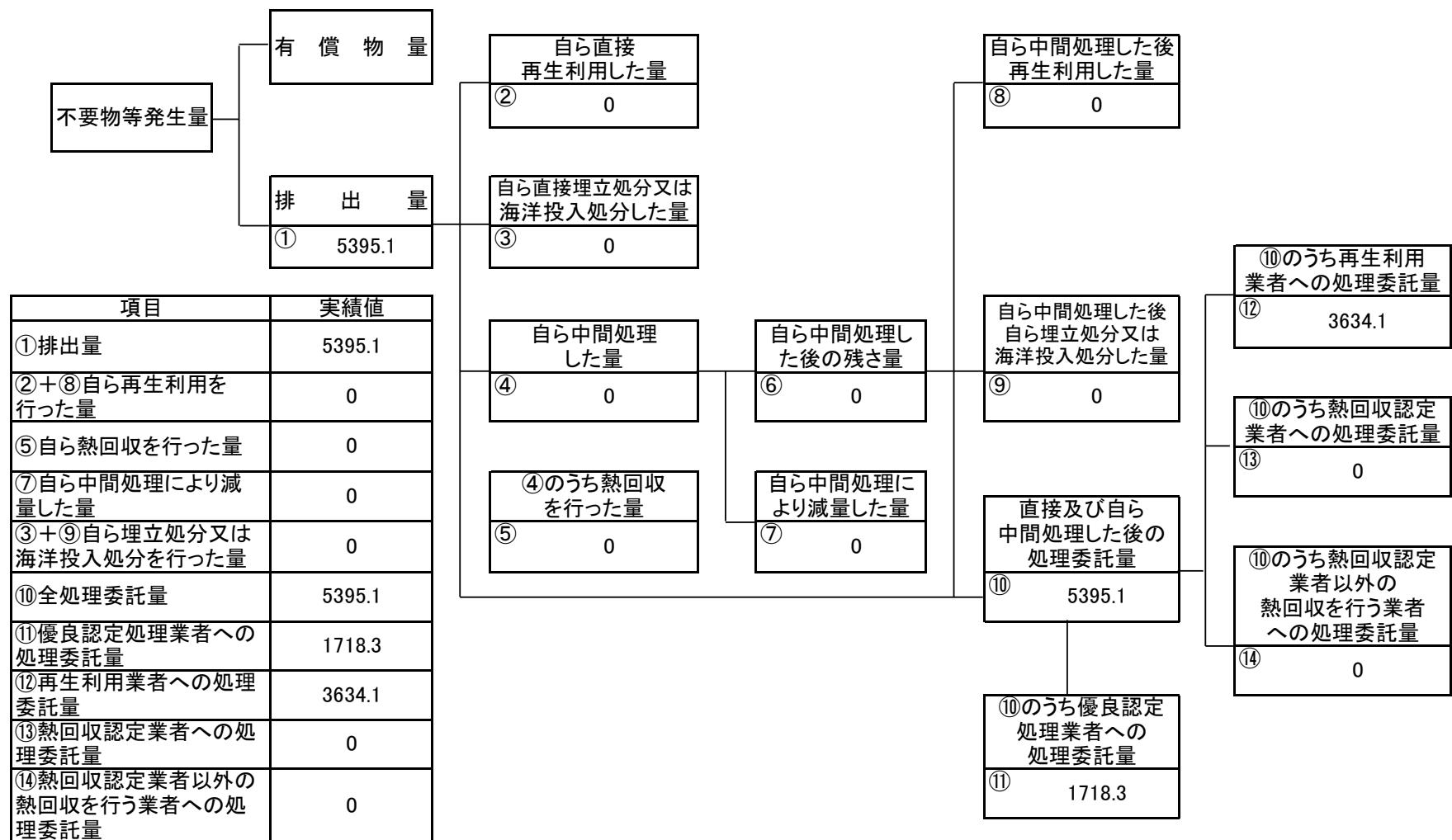


(第2面)

## 計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: がれき類)

)

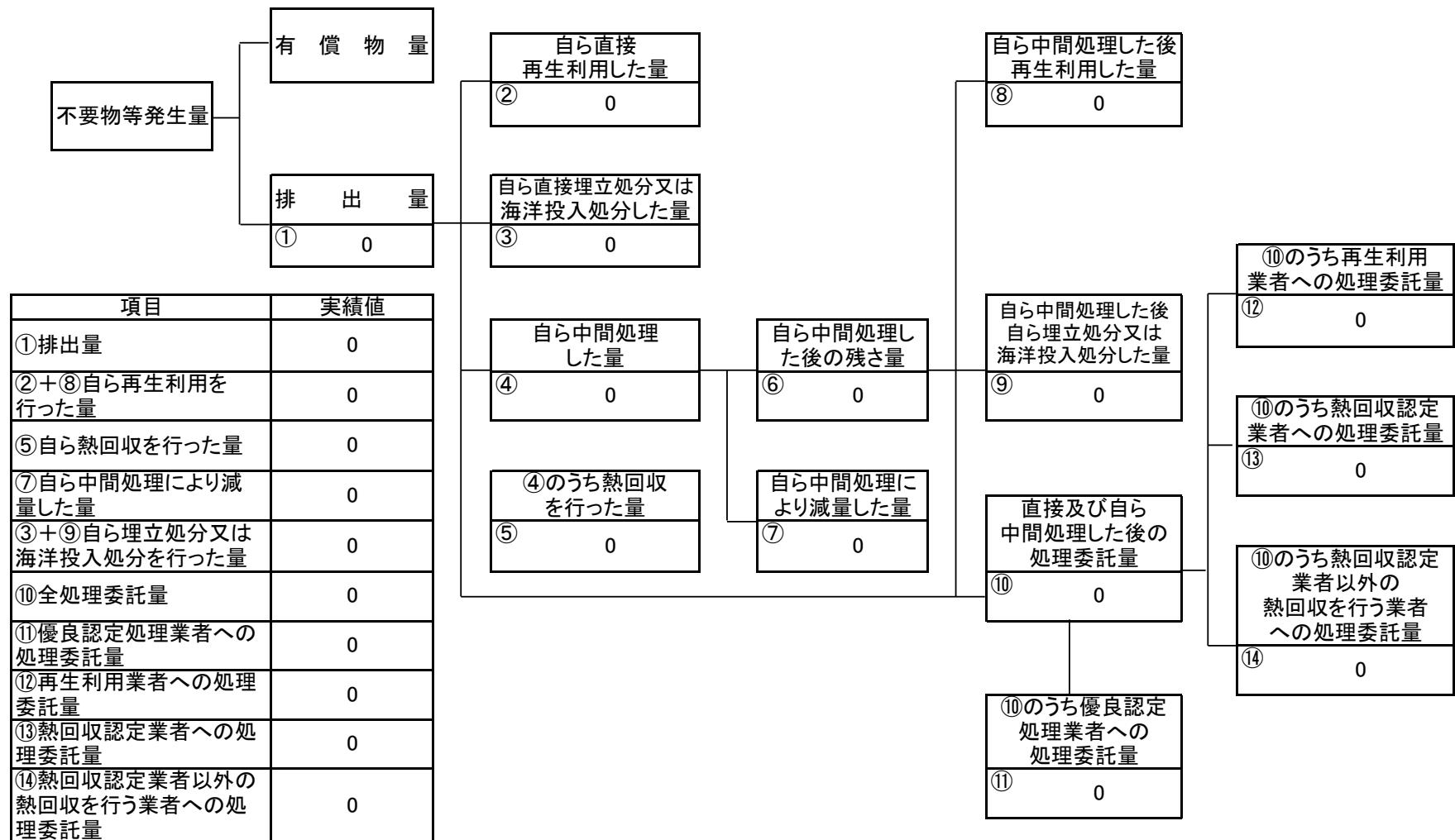


(第2面)

## 計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 動物のふん尿)

)

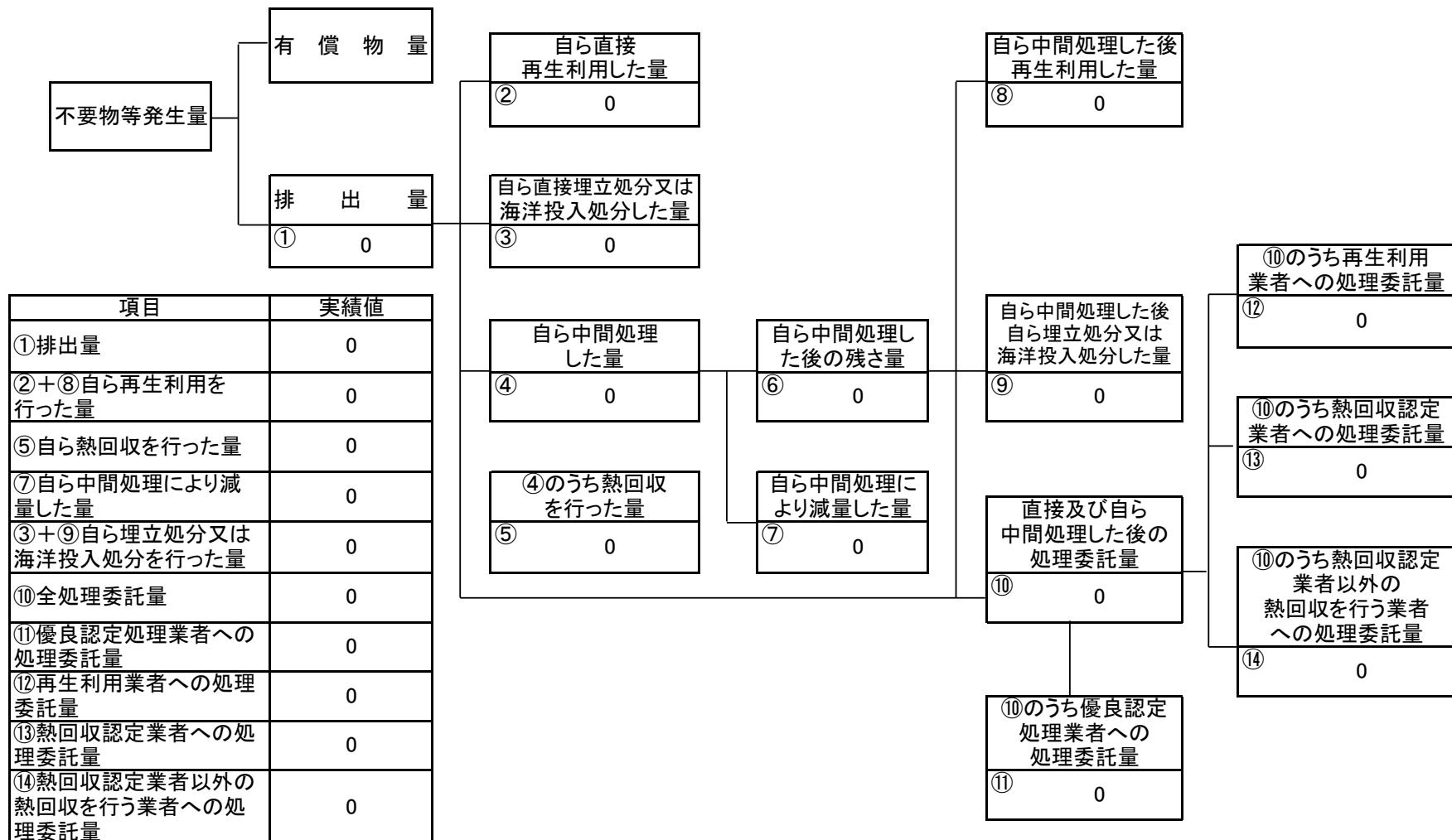


## 計画の実施状況

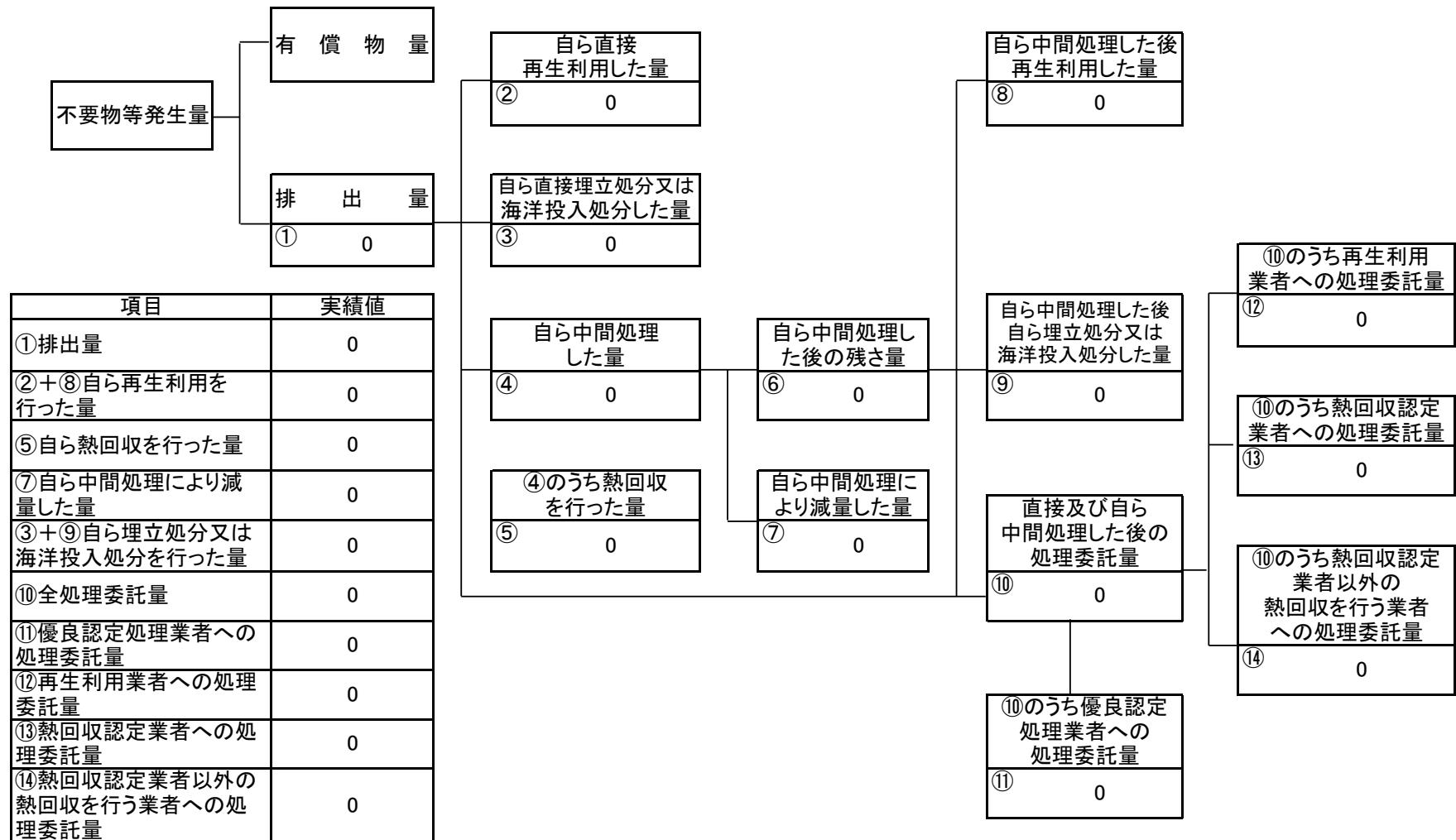
(産業廃棄物の種類: 動物の死体)

)

(第2面)



計画の実施状況 (産業廃棄物の種類: ばいじん)



(第2面)

## 計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 13号廃棄物)

)

